MLD series 取扱説明書

仮設・装飾用LED製品の設置についての注意

LED製品の設置について下記の諸注意をご了承の上、導入検討をお願いいたします。

①**お客様が梯子などで簡単に手の届く範囲内（メンテナンスの簡単な場所）でのご使用をお奨めします。**
クレーン車、バケット車などでないとメンテナンスできない場所では、時として高額なメンテナンス費用を要しますが、**弊社では原則として負担できません。**
②特殊な大型モニュメントなどに取り付けする場合は、**事前の技術打ち合わせなどの確認が必要です。**
③長期間、安定してお使いいただくためには、下記のような適切な設置環境が必要です。
なお、カタログ記載の製品寿命は、下記の条件が満足された場合の数値です。

電源状態について

◈電源は必ず認証された電源を使って下さい。(DC 24V出力)
◈電線の連結は必ず ＋ － 方向を区分して連結して下さい。(“ +”red色、“−”BLACK色)
◈電源の容量は必ず確認後使用して下さい。
(容量が少ない時はLEDが破損する恐れがあります。)
◈電圧変動が少ない−−−LED BARに入力電圧はDC 24Vに対応しています。
◈瞬時停電がない −−−−同じ電源ラインに大型の負荷設備などがない状態です。
(確認のためには電源ラインモニタ等による測定が必要)
◈ノイズがのっていない−−−同じ電源ラインに他のインバーターなどから出るノイズがなく正常な波形を示しています。(確認のためには電源ラインモニタ等による測定が必要。特に遊技場、回転器材・モーター類がある場所)
◈雷などのサージ電圧が入らない −−−設備側で雷サージ対策がしてある状態です。
(防雷設備が設置してあることが重要)
◈電源ラインの接地側が明確になっていて確実に接地されている−−−接続を繰り返すような電源ラインの場合、接地側が逆転している危険性があります。確認のためには接地抵抗計、電源ラインモニタ等による測定が必要)
◈静電気・インパルスノイズ−−−LEDは静電気及びインパルスノイズにもっとも弱いです。
発生源となるノイズ、誘導雷等の多い場所及び接地が確認できない場所では**絶縁トランスを設置して完全に分離してください。**

使用環境について

●雰囲気温度が－10～40℃の範囲内である−−−外気温は適切でも、狭い場所に閉じ込められた場合、**自己発熱により異常な温度上昇となる場合があります。また、凍結するおそれのある場所では、絶縁物が破壊される可能性がありますので、絶対に使用しないでください。**
●不要輻射ノイズがない−−−近辺に電子機器による妨害電波などがない状態です。
(確認のためには電界強度計等による測定が必要)
●電界強度の高い場所でない−−−大きなアンテナが近くにあるときは、電界強度が高いと考えられます。特に送信所、変電所、防衛施設、高圧電線付近では使用できない場合があります。
●常時、多湿の環境でない−−−常時湿気が多い環境での使用はできません。
(屋外タイプ及び屋外設置対策されたものは除く)
●製品を絶縁素材に取り付けてある−−−**金属など導電性の素材に取り付ける必要がある場合は、必ずその導電性素材を接地してください。**